

山形県立図書館 令和7年度運営方針

I 運営方針

「山形県立図書館運営基本プラン2025（令和4年3月策定）」に掲げる『県民一人ひとりの生涯学習の基盤となり、知の集積と循環によって、新たな知恵や活力を生み出し、県民の成長と地域の賑わいに貢献する図書館』を目指し、“ときめく図書館”、“たよれる図書館”、“つながり・ひろがる図書館”の3つの行動指針等に基づき運営する。

II 今年度の施策

1 ときめく図書館 ～学びの意欲を喚起する空間の提供～

(1) 本との出会いを演出し、賑わいの拠点となる空間づくり

① 図書館機能を活用し、多様な主体と連携して実施する賑わいの創出

- ・多様な主体と連携し、民間など外部の視点によるアイデア等を取り入れるための「賑わいづくり企画・実行委員会」の開催（2回）
- ・年間を通した賑わいを創出するため、季節毎に図書館フェスタを開催（4回）
- ・NPO法人ガリレオ工房、山形大学理学部との連携による、「理科読」の手法を用いた子ども向け科学教室の開催（「理科読マイスター」の実践の場の提供）
- ・多様な主体が図書館機能を活用して実施する取り組みへの積極的な協力（近隣高校による各種講座や図書館コンサートの開催など）

② 知的探究心を刺激し、来館のきっかけとなる企画の実施

- ・社会情勢・時節を捉えたタイムリーな企画展示をはじめとした、県民と資料等を結ぶ多様な分野の企画展示や講座等の開催（図書館所蔵の農業系データベースを活用した農業支援講座の開催など）
- ・賑わい創出の取り組みと連動した企画展示の実施
- ・県立図書館を拠点とした集いや学びを県全域へ発信・共有する、オンライン形式やハイブリッド形式による講座・イベントの開催

③ リニューアルした図書館の魅力を伝える企画展示やイベント等の継続的な開催

- ・年間を通した賑わいを創出するため、季節毎に図書館フェスタを開催（再掲）
- ・外部サイト（やまがた子育て応援サイト、親子お出かけ情報サイト「いこ～よ」など）の活用による子どもとその家族をターゲットとした利用情報・イベント情報の発信
- ・「本の森通信」の発行（2回）
- ・ラジオモンスター「ママクラブ」での情報発信

④ 遊学館内の施設や近接する施設との連携による生涯学習の拠点機能の充実

- ・県生涯学習センターをはじめ、生涯学習の複合施設に所在する利点やカフェレストランが入居する特徴を活かした企画展示やイベント、情報発信の充実（チェリアフェスティバル（10月上旬）やレストランイルブルと連携した企画展示等）
- ・「歴史文化ゾーン」を構成する文翔館、洗心庵及び教育資料館等と連携したエリアとしての賑わいづくりの推進（4施設合同企画展示等）
- ・他の文化施設やイベントとの連携による回遊・来館の促進（「やまがた文化の回廊フェスティバル」への参加など）

⑤ 縣人文庫の展示の充実

- ・テーマ設定による常設展示内容の展示替え
- ・時宜に合わせて、常設展示22人以外で活躍した県人の企画展示を実施
(これまでの実績：日塔貞子(R2)、錦三郎(R3～R4)、井上ひさし(R6)など)

⑥ 県立図書館職員の専門性と接遇力の向上

- ・図書館業務に関する専門性の向上や児童サービス、情報発信力の向上等の課題への対応に向けた、外部研修等への参加促進及び館内研修の開催

(2) 乳幼児から高齢者まで生涯にわたり利用できる図書館づくり

① 乳幼児期からの利用促進と読育の推進

- ・こどもエリアにおけるテーマを設定した展示の実施(年6回)
- ・「紙芝居のひろば」(毎月第三土曜日)や「おはなし会」(毎月第四日曜日)など毎月定例的な読み聞かせ会の実施
- ・子ども読書週間における企画展や関連行事「絵本とうたの会」の開催
(4～6月、絵本の展示、山形西高の合唱など)
- ・県国際交流協会と連携した交流員による外国絵本等の読み聞かせ会の開催(年4回)
- ・村山教育事務所等と連携した読育関連イベントの実施(10～12月)
- ・絵本作りを体験するイベントの開催(7月)

② 児童・生徒の利用促進

- ・ティーンズコーナーにおける新着お薦め本の紹介展示(通年)
- ・高校図書委員会との連携によるお薦め図書と手作りPOPの併設展示(12～1月)
- ・夏休み特集の展示(7・8月、自由研究・工作、読書感想文関連)
- ・「GATE☆BOOK」の発行(年2回)

③ ビジネス及びリカレント等の支援

- ・担当司書企画によるミニ展示の実施(ビジネスマナーなど)
- ・県担当課・中小企業関連機関との連携展示の実施

④ 県民の読書活動の推進

- ・子ども読書週間における企画展や関連行事「絵本とうたの会」の開催【再掲】
(4～6月、絵本の展示、山形西高の合唱など)
- ・秋の読書週間に合わせ、「県内出版物展」の開催(10・11月)

⑤ ユニバーサルデザインの視点に立ち、快適かつ安全安心に利用できるサービスの推進

- ・新型コロナやインフルエンザ等の感染症の感染防止対策を実施
- ・「遊学館」防災訓練の実施(2回実施、火災・地震を想定)
- ・対面朗読サービスのオンライン利用開始(4月)とサピエ図書館への継続加盟
- ・読書バリアフリーの推進に向けた企画展示及びイベントの開催(6月)

【目標指標】

指標名	実績	目標
	令和6年度(2024年度)1月末	令和7年度(2025年度)
新規利用登録者数	2,773人	各年度4千人以上
個人貸出冊数	240,940冊	380,000冊
イベント参加の満足度(5段階評価)	アンケートを実施した15イベント中14イベントで4以上	アンケートを実施した全てのイベントで4以上

2 たよれる図書館 ～県民を支える資料の収集・活用と県内図書館との連携強化～

(1) 県民の暮らしや課題解決、調査研究を支援する蔵書づくり

- ① 「山形県に関する資料は県立図書館にある」ことを目指した郷土に関する資料の収集・保存とその効果的な活用
 - ・ 県立図書館資料収集方針に基づく資料の選定・収集・保存
 - 行政資料から民間出版物まで本県に関わる郷土資料の網羅的収集
 - 県人・県関係者の著作の積極的収集
 - ・ 郷土資料・行政資料の効果的な収集のため、新聞・雑誌等を活用した情報収集を行い、県内の学校や企業等に対し積極的な提供を依頼
 - ・ 郷土愛の育成に向け、豊かな自然、山形ならではの歴史や文化、特色ある産業など、本県の魅力を伝える図書資料の積極的な収集と企画展示等への活用
 - ・ 探究型学習をはじめ学校の教育や活動で活用可能な蔵書や電子資料等の充実と教員が参集する会議や学校訪問等を通じた利用の周知
 - ・ パスファインダーの充実（既作成内容の確認・更新）
- ② 全世代の県民の学びと希望の実現を支援する資料の充実
 - ・ 県立図書館資料収集方針に基づく資料の選定・収集・保存（再掲）
 - 市町村立図書館での収集が困難な高額資料、専門書、参考資料等の収集
 - 県民の生涯学習や調査研究など課題解決のための資料収集
 - 県の施策に即した事業や社会的関心の高い分野に関する資料収集
 - 活字による読書が困難な方へのサービス向上のためのデイジー図書、LLブック、大活字本等の整備
 - ・ 資料の持続的な整備充実に向け、不要となった資料の除籍の着実な実施
- ③ 身近な課題の解決を支援する資料とレファレンス（調査相談）の充実
 - ・ 迅速な課題解決・回答に向けた採録項目・内容の充実
 - ・ ホームページ上の文献目録の充実
 - ・ 調査依頼から回答まで迅速な対応によるサービスの充実
 - ・ 図書館資料公衆送信サービス開始に向けた検討
- ④ 安全安心に役立つ資料の収集保存と活用
 - ・ 今後の教訓となる大規模災害の記録、県民の防災意識の向上や防災力の強化、災害対応に役立つ資料の積極的収集と企画展示等での活用
- ⑤ 県内地方公共団体の政策決定や行政事務に必要な資料・情報の収集と提供
 - ・ 県の施策に即した事業や社会的関心の高い分野に関する資料収集（再掲）

(2) 県内図書館全体のサービス充実に向けた県立図書館の役割の発揮

① 県立図書館の特性や役割を踏まえた県内図書館への支援の充実

- ・利用カードを持たない方でも県立所蔵の資料を借りられる「相互貸借」の周知強化及び市町村立図書館(室)の声を踏まえた運用改善
- ・市町村立図書館(室)との間で現状や課題、情報の共有とネットワークの強化を図るため、実務者会議を開催するとともに、巡回訪問を計画的に実施
- ・高等学校図書館、大学図書館の現状や課題の把握、情報共有等を目的とした巡回訪問の実施
- ・各市町村・各校のニーズや課題に応じた、一括特別貸出及びセット貸出の利用推奨、セット貸出資料の内容見直しによる充実
- ・県内公共図書館が連携して新聞・雑誌を収集保存するための情報提供
- ・市町村立図書館(室)と連携した「移動図書館」の実施
- ・学校図書館のニーズを踏まえた「移動図書館」の実施

② 県内図書館を支える職員等の研修の充実

- ・「第45回山形県図書館研究大会」の開催(10月頃、村山地域)
- ・受講者ニーズを踏まえた専門性の高い図書館職員専門研修の実施(2回)及び高等学校図書館、大学図書館への参加の呼びかけ(県図書館協会)
- ・学校教育研究会図書館部会等と連携した研修会への協力

③ 県内図書館との連携による重層的な図書館サービスの充実

- ・市町村立図書館(室)の現状や課題の把握、情報共有等を目的とした実務者会議の開催と、巡回訪問の計画的な実施等による人的ネットワークの強化(再掲)
- ・県内図書館との連携による「山形県図書館大賞2025」の実施

④ ウェブ会議システム等の活用による新たな連携の推進

- ・オンライン形式やハイブリッド形式による講座・イベントの開催(再掲)
- ・図書館職員専門研修のオンライン形式又はハイブリッド形式による実施

⑤ 県外図書館等とのネットワークの推進

- ・北日本図書館連盟大会(6月18日、秋田市)、同研究協議会(10月3日、福島市)への参加
- ・全国公共図書館協議会定期総会、国立国会図書館長との懇談会への参加、日本図書館協会主催全国図書館大会(10月30日・31日、松山市)、全国公共図書館研究集会への参加

【目標指標】

指標名	実績	目標
	令和6年度(2024年度)1月末	令和7年度(2025年度)
蔵書回転率(個人貸出数/蔵書冊数)	31.6%	50.0%
パスファインダー数	52点	55点
県内市町村立図書館(室)における県立図書館の満足度	—	4.0
学校図書館への延べ貸出回数(一括・セット)	25回	30回
図書館職員研修の参加満足度(5段階評価)	実施した3つの研修すべて4以上	全研修で4以上

3 つながり・ひろがる図書館～デジタル化と連携協働によるサービスの充実～

(1) インターネットを活用した利便性の向上とデジタル化の推進

① アクティブラーニンググループを活用した情報受発信の強化

- ・ 県立図書館を拠点とした集いや学びを県全域へ発信・共有するための、オンライン形式やハイブリッド形式による講座・イベントの開催（再掲）
- ・ 県民の生涯学習の成果発表の場としての活用など、外部による利用促進に向けた広報の実施

② インターネットによる情報発信の更なる強化

- ・ 発信した情報に対する閲覧状況等の把握・検証を行い、ホームページやSNS（X、Instagram等）の各媒体の特性を活かした積極的かつ効果的な更新・投稿の実施
- ・ ターゲットに応じ、外部サイト（例：やまがた子育て応援サイト）を効果的に活用した広報の実施
- ・ 県立図書館で実施する各種講座等のアーカイブ化及び動画配信の実施

③ 非来館型サービスの周知広報と利便性向上

- ・ 県内各地における「移動図書館」の実施による利用者登録の促進及びインターネット予約貸出サービスの周知強化
- ・ ラッピングブックと合わせた宅配無料キャンペーンによる図書宅配サービスの利用促進（12月頃）
- ・ WEB利用者登録申請等WEBによる手続きの推進

④ 貴重資料等のデジタル化による長期保存対策と利活用の推進

- ・ 「デジタルライブラリー」の活用を促進するための学校への周知・啓発と、貴重資料の更なるデジタル化の検討
- ・ 長期保存を行う磁気テープ資料の選定と予算確保のための調整
- ・ マイクロフィルムのデジタル化（一部）【新規】及び今後のデジタル化に向けた資料の選定と予算確保のための調整

⑤ オンラインデータベースの活用の推進

- ・ オンラインデータベース活用講座の開催

⑥ レファレンスデータベースの充実

- ・ 国立国会図書館レファレンス協同データベースへの積極的な事例登録及び活用

⑦ 電子書籍サービスの検討

- ・ 電子書籍サービスの更なる充実（電子書籍の追加購入等）
- ・ 電子書籍サービスの体験イベントの開催
- ・ 図書館情報システムとの連携によるシステム上での電子書籍検索機能の提供【新規】
- ・ PDFなど電子データでのみ発行されている刊行物等の収集・保存・利用の仕組みづくり

(2) 連携・協働によるサービスの充実

① 県民や団体等との連携・協働によるサービスの充実

- ・図書館運営協力サポーター制度の実施
- ・県民の読書推進に向け連携強化を図るための公共図書館と地域の書店との情報共有・意見交換の実施

② 協働による賑わいづくりを推進するネットワークづくり

- ・多様な主体と連携し、民間など外部の視点によるアイデア等を取り入れるための「賑わいづくり企画・実行委員会」の開催（再掲）
- ・図書館で活動する団体との意見交換会等の実施（再掲）

③ 次代に引き継ぐ資料の積極的な寄贈受入れ

- ・郷土資料・行政資料の効果的な収集のため、新聞・雑誌等を活用した情報収集を行い、県内の学校や企業等に対し積極的な提供を依頼（再掲）

④ ふるさと納税制度や雑誌スポンサー制度を活用した図書館機能の充実

- ・SNSやホームページ、オンラインイベント等を活用したふるさと納税の働きかけ
- ・雑誌スポンサー制度の周知広報と継続・拡大の働きかけの実施

⑤ 県民のニーズや意見をくみ取る広聴と施設運営

- ・県民のアイデアや企画、希望等を企画展示やイベント等に反映させるため、来館者に対するアンケート及びWEBによるオンライン方式によるアンケートを実施（6月）
- ・アンケート結果概要及びフォローアップ状況の公表

【目標指標】

指 標 名	実 績	目 標
	令和6年度(2024年度)1月末	令和7年度(2025年度)
図書館ホームページの延べ閲覧ページ数 (ページビュー数)	集計不可	設定せず
インターネット予約貸出のうち他館受取冊数	5,383冊	6,000冊
図書館サポーターの登録者数(人)	20人	22人
利用者アンケートの満足度(施設)	4.3	4.5以上
利用者アンケートの満足度(スタッフ)	4.4	4.5以上